

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

鬼頭 誠

1. 授業の概要(ねらい)

発表、レポート、議論の能力を高めること、日本・世界の情勢に敏感になること、新聞を毎日読む習慣を身に着けること、これらのねらいを实践する材料として憲法、外交、政治、経済の課題をそれぞれが新聞、雑誌、テレビから見つけて発表、討論を行う。

2. 授業の到達目標

- ①個々の発表、レポート、議論能力の向上。
- ②現実社会の変化への個々の知識と対応能力の向上。

3. 成績評価の方法および基準

発表、討論への貢献、レポートを総合評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

日刊新聞各紙

参考文献

図書館の指定図書コーナーを訪ねよ

5. 準備学修の内容

図書館(MELIC)2階の指定図書コーナーの図書・資料、1階の新聞コーナーの新聞・雑誌から発表すべき材料をみつけて、USBなどに収録。想定問答を書く。

6. その他履修上の注意事項

ビジュアル資料を用意することに努めるほか、履修学生全員に配布するプリント資料を準備すること。(コピーは事前であれば先生に依頼できる)

7. 授業内容

- 【第1回】 履修学生の夏季休暇中の体験報告、ゼミ運営に関する討論
- 【第2回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第3回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第4回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第5回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第6回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第7回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第8回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第9回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第10回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第11回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第12回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第13回】 発表当番による発表、それを受けた質疑、討論、タブレットへのメモ書き込み
- 【第14回】 (オンライン授業) これまで12回の発表、質疑、討論を踏まえて、その総括、および、タイムリーな話題を紹介し、「『課題』への回答」として感想文の提出を求める
- 【第15回】 全体討論 全14回発表への評価投票、表彰